

JP014 ユルリ・モユルリ島 (ゆるり・もゆるりとう)

北海道：根室市

位置	N 43° 13′ E 145° 36′
面積	200ha

環境構成【島嶼／草地】

ユルリ島は馬が放牧されているためササ類が繁茂せず、中央部は高層湿原となり、周縁部は海洋性・高山性の植物が生育し、植物も 300 種が生育しており、北海道自然環境保全地域にも指定されている。ただし、近年種馬（雄）を入れておらず、放牧馬は減少の一途にある。そのため、ササ類等の植生への変化も著しい。モユルリ島は大型草食獣がいないため、ササに覆われている。両島とも一般人の立ち入りは規制されているが、個体数の減少が危惧されている海鳥の繁殖が確認されているため、周辺環境の保全が必要とされている。繁殖する海鳥類は北方系の代表的な種類で、主な鳥は、エトピリカ、ウトウ、ケイマフリ、ウミネコ、オオセグロカモメなど。



写真：川崎慎二

選定理由

A4i	ウトウ・オオセグロカモメ
A4ii	ウトウ・オオセグロカモメ

保護指定

サイトの一部（10～49％）に法的な担保がある。

<保護指定の内容>

国指定鳥獣保護区特別保護地区（ユルリ・モユルリ）

<その他>

道指定天然記念物ユルリ・モユルリ島海鳥繁殖地

保全への脅威

- ・地球温暖化の影響（エトピリカの南限繁殖地であるため）
- ・近接海域での洋上風力発電の計画
- ・アマチュアカメラマンのチャーター船の繁殖地への接近
- ・オジロワシによるオオセグロカモメの捕食及び攪乱が観察され、それが主要要因と考え

られる繁殖数の激減がみられる。(同じ影響が、ウミネコ等の他の海鳥類に関しても懸念される)

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類 (IBA 選定基準種) の個体数の変化
ウトウは変わらない、オオセグロカモメは減っている
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有
＜調査データの入手方法＞
モニタリングサイト 1000 指定地 (環境省生物多様性センター)
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化がある：オジロワシの飛来数の激増
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：
非常に悪い (40%未満が最適の状態)
- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：有

保全活動

- ・ 外来種のコントロール：実施者 (環境省釧路自然環境事務所)
内容：ドブネズミの駆除 (国指定ユルリ・モユルリ鳥獣保護区保全事業)
- ・ モニタリング調査： 内容：モニタリングサイト 1000 (環境省生物多様性センター：受託者山階鳥類研究所)
エトピリカ保護増殖事業に係るモニタリング (環境省釧路自然環境事務所)
ゼニガタアザラシセンサス (帯広畜産大学ゼニガタアザラシ研究グループ等)
- ・ その他：地域住民への保全・研究成果報告会の開催 実施者 (環境省釧路自然環境事務所 (主催), 根室市教育委員会 (共催))
内容：「ユルリ島モユルリ島の保全・研究成果報告会」
落石漁業協同組合等の地域住民へのモニタリング活動の成果還元
特にドブネズミ駆除効果を中心に意見交換

見られる鳥

ユルリ・モユルリ島では一般の上陸が規制されているため実際に観察に行くことはできない。周辺も含めて 69 種の野鳥が学術調査によって確認されており、また国内有数の海鳥の繁殖地となっている。

繁殖海鳥

ウトウ、ウミウ、ウミネコ、エトピリカ、オオセグロカモメ、ケイマフリ、チシマウガラス、
繁殖の可能性のある種：ヒメウ、コシジロウミツバメ

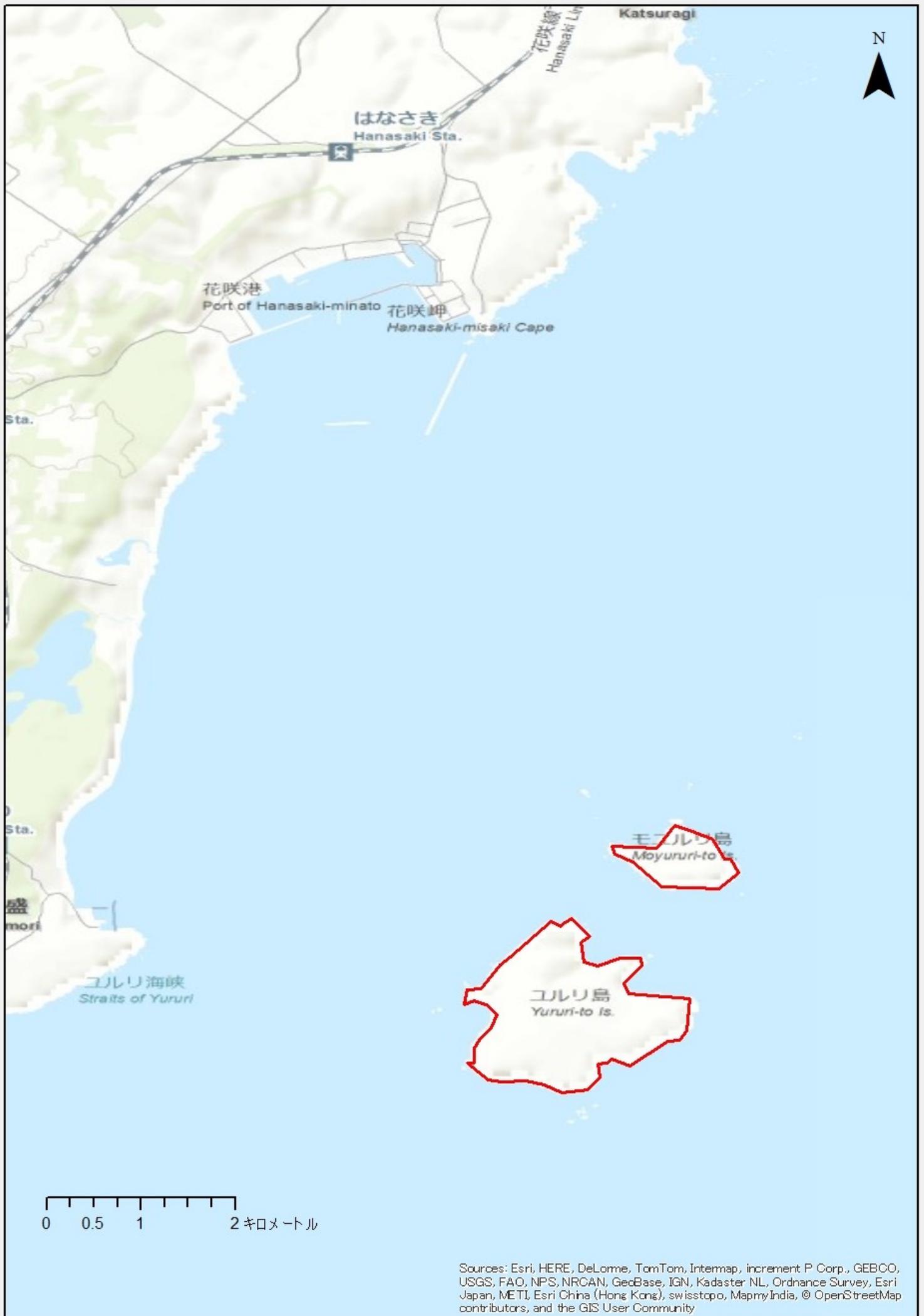
<p>周辺海上</p>	<p>アカエリカイツブリ、アカエリヒレアシシギ、ウミアイサ、ウミオウム、ウミスズメ、オオハム、クロガモ、コオリガモ、シノリガモ、シロカモメ、ツノメドリ、ハシブトウミガラス、ビロードキンクロ、フルマカモメ、マダラウミスズメ</p>
<p>島(陸上)</p>	<p>アオジ、アマツバメ、イソヒヨドリ、イワツバメ、エゾセンニュウ、オオジシギ、オオジュリン、オジロワシ、カッコウ、カワラヒワ、キアシシギ、キジバト、キセキレイ、クイナ、ゴイサギ、コシジロウミツバメ、コヨシキリ、コルリ、シマセンニュウ、チゴハヤブサ、ツバメ、ノゴマ、ノスリ、ノビタキ、ハクセキレイ、ハヤブサ、ヒクイナ、ヒバリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ホウロクシギ、マキノセンニュウ、ミソサザイ、メリケンキアシシギ</p>

*ユルリ・モユルリ島の周辺海域は、マリーン IBA (Marine Important Bird and Biodiversity Areas : 海鳥の重要生息地) に選定されている。

詳しくはこちら <http://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/miba/>

関連団体・自治体・施設等

- ・根室市歴史と自然の資料館



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GedBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community